



SDGs 通信

令和6年9月27日 No.2
青森県立弘前第一養護学校
研修部

今年の夏も日本全国で記録的な高温が観測されました。また、豪雨や台風など、連日のように災害に関するニュースを目にしました。9月に入ってから熱中症警戒アラートが出される日もあり、気候変動をさらに身近に感じられている方も多いのではないのでしょうか。

かけがえのない地球に安心して住み続けられるよう、こどもたちとともに、自分たちにできることを考え、実践していくために、本校では、身近な自然や食料、郷土の文化、健康な生活等を大切にしていこうことを学習内容に取り入れています。こどもたちは体験や調べ学習、実践など、一人一人の学び方で興味関心をもって学習に取り組んでいます。今回は1学期の授業の様子をご紹介します。

小学部

【低学年グループ】

小学部では、生活単元学習を通して、SDGsに関する学習をしています。

取り上げたSDGs目標：「3 すべての人に健康と福祉を」

「12 つくる責任 つかう責任」

「15 陸の豊かさも守ろう」



「花を育てよう」
サルビアやマリーゴールド、コスモスの花を植えました。水やりや観察をしたり、花の色水遊びでは、花の種類で色が違うことを学習したりしました。

植物を大切に



「あさがおとへチマを育てよう」
あさがおとへチマを植えました。観察を通して、あさがおとへチマでは葉っぱの形や花の色が違うことを学習しました。

植物を大切に



「りんごの学習」
りんごを使ったホットケーキ作りに取り組みました。次回は自分たちが収穫したりんごを使った調理をするということで、期待感が高まりました。

りんごを大切に



「育てて、バランスよく食べよう」
好きな野菜や苦手な野菜を考えたり、養護教諭の千葉先生とバランスよく食べることの大切さについて学習したりしました。

食生活を大切に

【高学年グループ】



「りんごのリサイクル」
摘果された実にとって、ゴミになるのと、花炭になるのとでは、どちらがうれしいかを考えたり、見本を参考にして材料を選び、花炭を使った作品を制作したりしました。

りんごを大切に



「牛乳パックをリサイクルしよう」
環境整備センターで、牛乳パックを使ったエコクラフト体験をしました。振り返りでは、牛乳パックを再利用する方法について、分かったことや考えたことを発表しました。

紙資源を大切に



中学部

中学部では、総合的な学習の時間を通して、SDGsに関する学習をしています。

取り上げたSDGs目標：「11 住み続けられるまちづくりを」

「12 つくる責任 つかう責任」「15 陸の豊かさを守ろう」

「17 パートナーシップで目標を達成しよう」

【1学年】



「私たちのまち 弘前 No.1 りんごをもっと〇〇」
特産物であるりんごについて「知りたいこと、調べたいこと」を出し合いました。りんご加工工場の見学では、興味のある加工工程の動画や写真を撮影し、紹介したいことや分かったことを発表しました。

りんご・郷土をもっと知ろう

【2学年】



「花いっぱい運動」

花を植えることが、なぜ住みやすいまちづくりにつながるのかを考えたり、話し合っただけで決めた花壇のデザインをもとに、弥生いこいの広場やさわらび療育福祉センター等の花壇に花を植えました。

地域の環境を守ろう



【3学年】



「地域の文化に触れよう」

岩木山神社を参拝し、お山参詣のお話を聞いたり、参詣ルートのごみ拾いをしたりしました。お囃子体験もし、お山参詣について調べたことや、体験を通して分かったことをまとめ、地域の文化を

地域文化を守ろう

高等部

高等部では、作業学習を通して、SDGsに関する学習をしています。

取り上げたSDGs目標：「11 住み続けられるまちづくりを」

「12 つくる責任 つかう責任」「14 海の豊かさを守ろう」

「15 陸の豊かさを守ろう」

「17 パートナーシップで目標を達成しよう」

【リサイクル班】



「おやつカプセル作り」

弥生いこいの広場の動物が食べるおやつカプセル(ガチャガチャ用)を作り、届けました。動物の観察、おやつカプセルのおやつをあげる体験等、地域の動物とつながりました。

製品を地域の動物に



【農業班】



「命のつながりを考えよう」

栽培・収穫した作物の選別後、商品にならなかったものを弥生いこいの広場の動物のごはんとして提供しました。また、食品廃棄物を回収し、堆肥化について調べました。

食品廃棄を減らそう



【工芸班】



「ひろめよう、つながろう」

牛乳パックを再利用した製品作りが、資源を守ることに繋がっていることを学習しました。牛乳パックの回収をお願いするポスターや回収 Box 作りにも取り組んでいます。

紙資源の大切さを伝えよう



【手芸・縫製班】



「もったいないを活用しよう」

作業学習時の「もったいない」について考え、意見を出し合いました。徒長枝(とちょうし)を剪定、活用したりご染め体験をし、分かったことや気付いたことをまとめました。

もったいないを生かそう



【総合サービス班】



「地球にやさしい販売活動に取り組もう」

国内で1年間に廃棄される食品量や発生源について知り、食品ロスを減らすためにできることを話し合い、適切な販売管理について学習しました。

食品廃棄を減らそう



植物に進んで水やりをする姿、地域のことを知ろうと興味をもって調べたり体験したりする姿、学習したことを製品作りに生かす姿等、こどもたちは SDGs に関する学習に意欲的に取り組んでいます。これからも、「～を大切にしよう」「自分たちができることをやってみよう」という気持ちを育むことができるように、学習していきたいと思っています。